
ぼくの家出の理由と俺のその後

或加奈

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ぼくの家出の理由と俺のその後

【Nコード】

N3928A

【作者名】

或加奈

【あらすじ】

これは俺の経験した実話です。幼い頃から2005年に18になった今まで、そして今年2006年に19になるこれからをゆつくり過去から現在まで日記形式で書いていきます。終わりは見えませんがよろしく。幸せになりたいです。追記：途中でしばらく更新しなくなってもそのうち更新します

投稿一度目（前書き）

なるべく事実に忠実にするために当時の自分で書きます。そのため
に不足する部分は後書きで書きます。

投稿一度目

1990 月 日

ぼくは三歳だった、ままはぼくに掛け算等を教えて出来ないと殴った。

でも、ぼくが出来ないから仕方ない。

頑張った。

1991 月 日

ぼくは冷蔵庫の一番上が届かないから、下の引き出しを少し開けてふちに登っていた。

いつも大丈夫なのに今日は倒れちゃった、どこも痛くないけど中身が出ちゃった怒られる。

怖い

怖い怖い

怖い怖い

い怖い

怖い怖い

怖い怖い怖い怖い

怖い

怖い怖い

怖い怖い怖い

怖い怖い

怖い

パパに電話して、事情を話すとすぐ来て直してくれた。

パパ大好き。

でも、夜のお仕事から帰って来たママはぼくをおこした。

ぱぱが直してくれたけど中身が違うらしい、ぼくは怖くてぱぱがきて冷蔵庫を倒したって嘘をついた。

「そうなんだ」

ママはそういうと寝なさいとぼくに言った。

怒られなくて良かった、ぱぱごめんなさい。ぼくを嫌いにならないで

1991 月 日

こつそりぱぱに本当の事を言ったら、許してくれた。良かったです。でも昨日勉強が余り出来なかったから、ママはぼくが幼稚園を大好きなのを知っていて行かせてくれません、また殴られる。

やだやだ

やだ

やだやだやだ

やだやだやだやだやだ

やだやだ

やだやだやだやだ

やだやだ

やだやだやだやだやだやだやだやだ

もうやだよ。

1992 月 日

今日からおじいちゃんとおばあちゃんの家に戻ります。

ママの実家です。

やくざをしているぱぱが帰れと言いました。

最近の抗争は狙った相手の家族を狙うからと言っていました。

でも幼稚園よりおじいちゃんもおばあちゃんも優しいから好きなの

で良かったです。

ついたらばくの大好きなご飯を用意して待っていてくれるそうです。
楽しみです。

投稿一度目（後書き）

投稿する時ジャンルがよくわかりませんでした、勝手に審査して決めてほしかったです。ああ、この文章に腹を立てられ放置されたくないです。わからないところはメールください、質問が多いのは掲載します。他は個別に答えます。

投稿二度目

1992 月 日

おじいちゃん達は優しいです、新しいスーパーファミコンのソフトを買ってくれたり、家の前の公園で遊んでくれました。

夕飯はぼくがお寿司が大好きだから太巻きと一緒に作りました。

ままはぼくよりうまいけど下手です、でも具はぼくの好きなものばかり。

ぼくも好きなものばかり入れました。でも入れ過ぎて巻くのが大変でした。

おばあちゃんはきゅうりとか野菜もいれます、綺麗だけど嫌いなのはいやです。

ままがこっそりぼくをつねって食べなさいと言います、怖いので食べました。ままが怖くておいしくなかったです。

言われなくても食べるのに

1992 月 日

ままが勉強しようかと笑顔で言いました。

おばあちゃん達はうちにいる時ぐらい遊ばせてあげたら良いじゃないかと言いました。

だからぼくは言いました。

「おばあちゃんの家にいる時ぐらい、勉強したくないよ。まま」叩かれました。

おばあちゃん達はびっくりしてました、ままは無言でぼくを部屋に連れていくとバックから問題集を出しました。

持って来ていたみたいです、笑顔でやりなさいと言いました。

ぼくはこわくて頷きました、はいでしょと殴られました。はいつと泣きながらぼくが言っていると満足そうに問題集を広げました。ほっぺが

痛いです。

1992 月 日今日も朝から勉強すると言われました、ご飯はおいしくなかったです。

部屋に行くとも題集は昨日のままでした。

ここからここまでと、10ページ程言われました。

制限時間は15分です、出来るわけないです。

時間内には3ページしか終わりませんでした、殴られました。

5分で終わらせないとまた殴ると言いました。

結局40分かかりました、体中痛いです。

でも勉強は夕飯まで8時間続けました。

泣きすぎて夕飯は大好きな唐揚げだったのにまずかったです。

でも笑顔でおいしいと言いました。

ぼくを助けてくれるのはばばしかない。

投稿3度目

1992 月 日

朝ご飯を食べていると今日はおじいちゃんがお昼から遊園地に連れて行ってくれると言いました。

楽しくご飯が食べれました。

でも、ご飯が終わるとままはお昼まで勉強しようと言いました。

ぼくは今日ぐらいやりたくないと言いました。

馬鹿なんだから勉強しなさい、何でままの気持ちがわからないのとままは泣きながら殴りました。

きつとぼくの為だったんです。

わからなくてごめんなさいごめんなさいごめんなさいごめんなさいごめんなさいごめんなさいごめんなさいごめんなさい

幾ら謝っても無駄でした。

ぼくの悲鳴に近い泣き声を聞いておじいちゃん達が入ってきました、やめなさいと言われるとままはもっと泣いて奇声をあげながら殴りました。

ぼくが怯えているとおばあちゃんが庇ってくれました、ままは何も言わず出て行きました、怖かったし痛かったです。

ままが出て行くとおばあちゃんは鼻血を拭いてオロナインとキンカンを塗ってくれました。

少しだけしました。

その後ままは帰って来なかったたのでおばあちゃんとおじいちゃんと遊園地に行きました、楽しかったです。

家に帰るとままが居ました。

ぼくは怖くて動けないでいると、ままが近づいてきました。

ぼくを抱きしめてごめんねと笑顔で言いました。

その日は寝るまで優しかったです。

ままが直って安心しました。

1992 月 日

今日はママもおじいちゃんもおばあちゃんも優しくかったです。

勉強しなさいとも言われるませんでした、嬉しいです。

ぼくがママとお風呂に入ってる間にはぱから電話があったそうです。

明日迎えに来るそうです。

みんな優しいから帰りたくないな。

投稿四度目

1992 月 日

今日帰るのでおばあちゃん達は朝からぼく達が帰る途中に食べるお弁当を作っています。

ママもぼくもお手伝いをしてます。

ぼくはぱばとママとぼくのおにぎりを作りました、海苔はおばあちゃんがつけてくれました。

いい匂いがしておいしそうです。

お昼過ぎになるとぱばが迎えに来ました。

おばあちゃん達にお土産を渡して喋ってたけどぱばは苦しそうな顔をしていました。おじいちゃんが嫌いなのかな。

帰りはぱばの運転する車で常磐道を通って途中のサービスエリアでお弁当を食べました。

ぱばはぼくの作ったおにぎりをおいしいと食べてくれました、良かったです。

でも、ママは自分で作ったサンドイッチを食べていたので、ぼくの作ったおにぎりを渡すとありがとうと言ってつらそうに食べました。お弁当は食べ切れ無かったので残りは家で食べる事にしました。

帰りはぼくは眠ってしまいました。

家だよと起こされるとママだけでした。

ぱばは？と聞くとお仕事って言ってママは無言で寝てしまいました、ぼくも寝ました。

ママはまた壊れたかも知れません。

1992 月 日

今日はファミリーコンピュータをしていました。

星のカーイは可愛いです。

途中で眠くてタオルケットにくるまり寝ちやいました。

いきなり目が覚めました。

目を開けるとママがファミリーコンピュータのコードでぼくの首を泣きながら絞めていました。

苦しい助けてママやめてやめてやめてやめて

や

めて

やめ

て

やめ て

もがきました。

やめてくれました、苦しくてげぼげぼ咳が出て吐きそうでした。

ママは何も言わずに寝てしまいました。

怖かったです。

投稿四度目（後書き）

首を締められた時は本当に苦しかった。自殺するときは飛び降りがいいなと最近思いますよ。首吊りは嫌です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3928a/>

ぼくの家出の理由と俺のその後

2010年11月17日14時45分発行